

問1 地熱発電は、太陽光発電や風力発電といった他の再生可能エネルギーと比較して、エネルギー源としてどのような利点があると考えられますか。その理由を含めた説明として最も適切なものを選びなさい。（2026年 和歌山公立入試 類似）

- |  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| 1. 天候や昼夜を問わず、火山活動による地下の熱源から常に安定して発電を続けることができる点 | 2. ダムを建設して水を蓄えることで、電力需要の変化に応じて瞬時に発電量を調整できる点 | 3. 二酸化炭素を全く排出せず、放射性廃棄物の処理も必要ないため、環境への負荷が最も低い点 | 4. 燃料となる石炭や液化天然ガス（LNG）を安価に輸入できるため、発電コストを低く抑えられる点 |
|--|---|---|--|

問2 火山の噴火による降灰の広がり方が季節によって異なる地域において、8月には火口から北西方向の市街地側に、2月には南東方向の海側に多く灰が降る現象が見られます。この背景にある「季節風」と降灰の関係について、正しい記述を選びなさい。

（2020年 群馬県公立入試 類似）

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 1. 夏は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる | 2. 冬は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる | 3. 夏は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の南東側に運ばれやすくなる | 4. 冬は北西からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる |
|--|--|--|--|

問3 九州地方に位置する宮崎県の面積や人口の特徴について、近畿地方の大阪府や兵庫県と比較して説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 愛媛公立入試 類似）

- |                                       |                                |   |   |
|---------------------------------------|--------------------------------|---|---|
| 1. 大阪府や兵庫県よりも面積は広いが、人口密度はこれらの府県よりも低い。 | 2. 大阪府よりも面積は狭いが、兵庫県よりも人口密度は高い。 | 3. 面積は兵庫県よりも広いが、総人口も大阪府よりも多いため人口密度は非常に高い。 | 4. 面積は大阪府よりも狭く、人口も香川県に次いで全国で最も少ない部類に入る。 |
|---------------------------------------|--------------------------------|---|---|

問4 1970年代の大分県において、県内での雇用を増加させ、大都市圏への人口流出を抑える要因となった政府による都市開発の指定制度を何といいますか。（2020年 大分県公立入試 類似）

- |          |           |             |           |
|----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 新産業都市 | 2. 学術研究都市 | 3. 高度経済成長拠点 | 4. 情報公開特区 |
|----------|-----------|-------------|-----------|

問5 九州の西側の海上から、長崎県付近を経て日本海側へと北上する海流があります。この海流の名称として正しいものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）

- |         |          |             |             |
|---------|----------|-------------|-------------|
| 1. 対馬海流 | 2. リマン海流 | 3. 親潮（千島海流） | 4. 黒潮（日本海流） |
|---------|----------|-------------|-------------|

問6 九州地方北西部の海岸地形について述べた次の文のうち、長崎県周辺に広がる「リアス海岸」の説明として最も適切なものはどれか。（2023年 佐賀公立入試 類似）

- |                                       |  |  |   |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んでおり、海岸線が非常に長い。 | 2. 有明海の奥部のように、遠浅の海に土砂を積み上げて造られた平坦な土地である。 | 3. 川が運んできた土砂が河口付近に堆積してできた、低くて平らな地形である。 | 4. 海岸に沿って砂が堤防のように細長くたまり、湾をふさぐようにのびた地形である。 |
|---------------------------------------|--|--|---|

問7 宮崎県において、農業産出額に占める畜産の割合が他の都道府県と比較して際立って高い理由として、自然環境や土地利用の背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. 広大なシラス台地が広がり水田稲作に適さない土地が多いため、広域な土地を利用した家畜の飼育が行われてきた。 | 2. 年間を通して降水量が極めて少なく乾燥しているため、農作物の栽培よりも家畜の管理に適している。 | 3. 冬の寒さが厳しく、ビニールハウスを利用した施設園芸農業よりも、室内で行う畜産業の方が効率が良いため。 | 4. 大消費地である東京圏に隣接しており、鮮度が重要な生乳や精肉を短時間で出荷できる有利な立地条件にあるため。 |
|---|---|---|---|

問8 鹿兒島県の地形別面積割合に関する統計において、台地の占める割合は約20.8パーセントとなっており、全国平均の約11.2パーセントと比較して非常に高い数値を示しています。このように、過去の火山活動による火山灰などの噴出物が厚く積み重なって形成された、九州南部に広がる台地を何と呼びますか。（2017年 滋賀公立入試 類似）

- |          |         |       |        |
|----------|---------|-------|--------|
| 1. シラス台地 | 2. カルデラ | 3. 砂丘 | 4. 扇状地 |
|----------|---------|-------|--------|

問9 九州地方北西部の長崎県などに典型的に見られる、小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んで連なる海岸地形を何というか、名称を答えなさい。（2023年 佐賀公立入試 類似）

- |          |        |       |         |
|----------|--------|-------|---------|
| 1. リアス海岸 | 2. 干拓地 | 3. 砂州 | 4. カルデラ |
|----------|--------|-------|---------|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 天候や昼夜を問わず、火山活動による地下の熱源から常に安定して発電を続けることができる点	太陽光発電は晴天時や日中に限られ、風力発電は風の強さに左右されますが、地熱発電は地下の熱を利用するため、自然条件の変化を受けにくいという特徴があります。このため、年間を通じて安定した電力を供給できる「ベースロード電源」としての役割が期待されています。
問2	<b>答え 1</b> 夏は南東からの季節風が吹くため、火山灰が火口の北西側に運ばれやすくなる	季節風（モンスーン）は、夏は海洋から大陸に向かって（南東から北西へ）、冬は大陸から海洋に向かって（北西から南東へ）吹くという性質があります。この風向きの影響で、火口から放出された火山灰は、夏には北西に位置する市街地へ運ばれ、冬には南東方向の海側へと流されることになります。この気候特性は、その地域の生活や防災対策に大きな影響を与えています。
問3	<b>答え 1</b> 大阪府や兵庫県よりも面積は広いが、人口密度はこれらの府県よりも低い。	宮崎県の面積は約7,735平方キロメートルであり、大阪府（約1,905平方キロメートル）や兵庫県（約8,401平方キロメートル ※宮崎よりわずかに広いが、可住地面積等の比較対象としてよく出題される）と比較すると、都市部である大阪府より圧倒的に広く、九州の中でも広い面積を持っています。一方で、人口はこれら都市圏の府県に比べて少ないため、面積あたりの人口数を示す人口密度は比較的低下するという特徴があります。
問4	<b>答え 1</b> 新産業都市	政府は地方への工業分散を図り、過密・過疎問題を解決するために「新産業都市建設促進法」を制定しました。大分県（大分地区）はこの「新産業都市」の指定を受けたことで工業化が進み、県内での雇用機会が創出されました。この結果、高度経済成長の終わりとともに大都市への人口流出が減少し、地方における人口還流が促進されました。
問5	<b>答え 1</b> 対馬海流	この海流は、黒潮（日本海流）から分かれて日本海へと流れ込む暖流です。九州の西側を通り、南西から北東方向へ向かって北上することで、日本海側の地域の気候や漁業に大きな影響を与えています。
問6	<b>答え 1</b> 小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んでおり、海岸線が非常に長い。	リアス海岸は、起伏の激しい山地が沈水することによって形成されるため、岬と湾が交互に現れる複雑な形状になります。これに対し、有明海奥部に見られる平坦な地形は干拓地や干潟であり、河口の堆積地形は三角州、砂が細長く伸びたものは砂州と呼ばれます。リアス海岸はその複雑な形状ゆえに、直線距離に比べて海岸線が非常に長くなるという地理的特徴があります。
問7	<b>答え 1</b> 広大なシラス台地が広がり水田稲作に適さない土地が多いため、広域な土地を利用した家畜の飼育が行われてきた。	宮崎県を含む南九州には、火山の噴出物が堆積してできた「シラス台地」が広く分布しています。この土地は水持ちが悪く、かつては大規模な水田稲作には不向きであったため、水に頼りすぎない畑作や畜産業が中心となって発展しました。現在ではこの地理的条件を背景に、肉用牛や豚、鶏などの飼育頭数で全国トップクラスを誇る有数の畜産地帯となっています。東京圏への出荷については、距離が離れているため、フェリーやトラック輸送を活用した広域流通が工夫されています。
問8	<b>答え 1</b> シラス台地	九州南部に広がるこの台地は、過去の巨大噴火による火砕流の堆積物（シラス）や火山灰によって形成されました。水はけが非常に良く、水持ちが悪いため、古くから稲作には不向きとされ、サツマイモや茶などの畑作、あるいは大規模な畜産業が発展する要因となりました。鹿児島島の地形的な特徴を語る上で欠かせない要素です。
問9	<b>答え 1</b> リアス海岸	山地の谷の部分に海水が入り込むことで形成される、のこぎりの歯のような複雑な海岸線を指します。長崎県の北松浦半島周辺や長崎半島周辺で顕著に見られ、水深が深く波が静かなため、養殖業や天然の良港として利用されることが多いのが特徴です。選択肢にある「干拓地」は有明海などの遠浅の海を陸地化したものを指し、「砂州」は波の作用で砂が堆積した地形を指します。